

# カゴメグループは、 人が自然を、自然が人を豊かにする循環を 生み出し続けます

人は、はるか昔からたくさんの恵みを自然から受け取ってきました。

地球の未来の転換期となっている今、私たちは何をすべきか。

それは自然が人の暮らしを豊かにしてくれたように、

私たちも自然を豊かにしていくこと。

このミッションを達成し、永久的に続けていくために。

カゴメは2035年までに目指すビジョンを掲げました。

種から製品を生み出すまで、すべての工程で環境にやさしいトマトビジネス。

農と食を通じて人々の心身のすこやかさを支える、ウェルビーイング。

これまで続けてきたことを大切にしながら

カゴメグループ一人ひとりの探究や先進、そして協創で、

人と自然のよりよい未来を目指します。

## Cultivating Nature's Potential

農から食にわたる技術革新をリードし、自然の可能性を共に拓く会社へ

### ブランドメッセージ … 社会やお客様への約束

自然の恵みがあたえてくれる、おいしさや楽しさで、  
心も体もすこやかに。

その豊かさをこれからもみなさんの毎日に届けるために、  
私たちは自然と真摯に向き合い、未来へと育みつづけます。

そして、育てる・つくる・食べるといった  
様々な体験を通じ、その豊かさをひろげていきます。  
農から食に向き合い続けてきた、私たちだからできること。  
想いを同じくするみなさんとともに。

カゴメグループは、  
“自然を、おいしく、楽しく。”を大切に、  
人と自然がともに豊かになる世界を実現していきます。



### カゴメグループ理念体系

<b>Brand Message</b> 社会やお客様への約束	自然を、おいしく、楽しく。		
<b>Mission</b> 私達の使命	カゴメグループは、 人が自然を、自然が人を豊かにする循環を生み出し続けます		
<b>2035 Vision</b> 2035年に カゴメグループが目指す姿	~Cultivating Nature's Potential~ 農から食にわたる技術革新をリードし、自然の可能性を共に拓く会社へ <ビジョン実現をドライブする2つの構想> 農と食のウェルビーイング事業の展開   環境負荷の低いトマトビジネスの開拓		
<b>2035 Values</b> 2035ビジョンを 実現するための価値観	<b>Explore / 探究しよう</b> 農や食への好奇心で 知識を拡げ、深掘ろう	<b>Advance / 先進しよう</b> 新たな美しさを大切に 次のあたりまえをつくろう	<b>Cooperate / 協創しよう</b> 多様な考えに興味を持ち 仲間と協創を楽しもう
<b>企業理念</b> 全ての社員の考えや行動のよりどころとなるもの	感謝	自然	開かれた企業

### 企業理念 … 時代を経ても変わらずに継承される「経営のこころ」

#### 感謝

私たちは、自然の恵みと多くの人々との出会いに感謝し、自然生態系と人間性を尊重します。

#### 自然

私たちは、自然の恵みを活かして、時代に先がけた深みのある価値を創造し、お客様の健康に貢献します。

#### 開かれた企業

私たちは、おたがいの個性・能力を認め合い、公正・透明な企業活動につとめ、開かれた企業を目指します。




カゴメグループ理念体系

Mission・Vision・Values制定の背景

カゴメグループは社会の変化が急速に進み、技術の進化がさらに加速する環境において、長期的な視点を持って経営を行うため、企業理念や行動規範、これまでのブランドステートメントなど、全てを含めて体系的に考え直し、新たにミッション・ビジョン・バリューズを設計しました。カゴメグループが一貫して進む方向性を明確にすることで、持続的成長と企業価値向上を実現します。

**Mission**  
私達の使命

**カゴメグループは、**  
**人が自然を、自然が人を豊かにする循環を生み出し続けます**



農家を原点とする当社は、創業以来、自然の恵みである野菜や果物のおいしさや栄養を、お客様にとって価値ある飲料や食品という形に変え、食卓へ届けてきました。

その背景には、食を通じて人々の健康と豊かな生活に貢献したいという想いがあります。自然との共生を大切にしながら、品種改良や栽培技術の研究、加工技術の開発、野菜の機能価値情報発信など、自然を豊かにする活動にも取り組んできました。これ

らの創意工夫や挑戦の積み重ねが、人が自然を、自然が人を豊かにする循環となり、カゴメの長い歴史を築いてきました。

しかし、気候変動などの環境変化が自然の恵みを育む農の営みに深刻な影響をもたらしています。この課題に対応するため、「人から自然」への豊かさを育む働きかけを広げながら、「自然から人」への恵みを一層大切に、双方をつなぐ循環の輪をより太く、大きくしていきます。

**2035 Vision**  
2035年に  
カゴメグループが目指す姿

**～Cultivating Nature's Potential～**  
**農から食にわたる技術革新をリードし、自然の可能性を共に拓く会社へ**

**ビジョン実現をドライブする  
2つの構想**  
Kagome Group Plan 2028 (P.19～22)  
農と食のウェルビーイング  
事業の展開  
P.27

環境負荷の低い  
トマトビジネスの開拓  
P.28

気候変動などの環境変化により、持続可能な農の営みを守り、食の基盤を維持することがますます困難になっています。

一方で、生活者のニーズに目を向けると、心身の健康に加え、人や地域とのつながりも重視され、ウェルビーイングの重要性が一層高まっています。

こうした変化の中で、農家を原点に自然の恵みの価値を届けてきた当社は、社会においてどのような存在となり、どのような価値

を創造し、未来を築くのか——それを示すのが「2035ビジョン」です。

自然との共生を大切にしながら、農から食にわたる革新的な技術で、畑などの農地を中心とした自然の豊かさを育てていきます。そこから生まれる恵みの価値を最大限に引き出し、人々に届け、持続可能な未来を創り続けます。




**2035 Values**  
2035ビジョンを  
実現するための価値観


**Explore 探究しよう**      **Advance 先進しよう**      **Cooperate 協創しよう**

「2035バリューズ」は、「2035ビジョン」を実現するために従業員一人ひとりが大切にすべき価値観です。これらは企業文化を育み挑戦を支えてきた歴代トップの言葉、そして「企業理念」「ブランドメッセージ」「行動規範」に根差しています。

このバリューズは従業員だけでなく、社外のステークホルダー


への呼びかけでもあります。ビジョンの達成には、カゴメが積み重ねてきた知見や技術に加え、新しい発想や技術を持つパートナー、そして志を共にするステークホルダーとの連携が欠かせません。私たちは共に、新しい価値を生み出し、未来をより豊かにしていきたいと考えています。

**Explore 探究しよう**




農や食への好奇心で  
知識を拡げ、深掘ろう

**Advance 先進しよう**



新たな兆しを大切に  
次のあたりまえをつくらう

**Cooperate 協創しよう**



多様な考えに興味を持ち  
仲間と協創を楽しもう